

技術研修・ワークショップへの支援の公募要領

目的：

「微生物の分離・分類・保存」を含む技術研修・ワークショップを支援することにより、この分野及び当学会の活性化、および技術の継承を図ることを目的とする。

助成対象：

1) 「微生物の分離・分類・保存」に関連する技術研修・ワークショップを開催しようとする個人および研究機関。

応募資格：

本学会の個人会員および機関会員であること。

応募要領：

- 1) 微生物の「分離」、「分類」、「保存」のいずれかに関わる技術研修・ワークショップの開催に使用すること（例：実習のための実験消耗品、講師謝金、旅費、委託費等）。
- 2) オンライン形式で実施する研修・ワークショップの場合には、ビデオ教材の制作・配信に関する費用も支援対象とする。
- 3) 申請は1人または1団体につき1件/年度とし、申請内容に含まれる費用総額は20万円を限度とする。

募集数及び募集時期：

2025年度：若干数（1件の上限は20万円まで）、通年募集

2026年度：若干数（1件の上限は20万円まで）、通年募集

※予算が上限に達した場合、その年度の募集は終了します。

その他：

助成の可否については日本微生物資源学会系統分類部会および理事会にて、研修内容の独自性、実施体制、本学会との関連性、波及効果等を総合的に考慮して審査します。

採用になった場合、経費の支払いに関しては本学会のルールに従ってください。またこれに関する同意書をご提出ください。

可能であれば配布資料などに謝辞に日本微生物資源学会・発酵研究所を入れて下さい。

申請先・問い合わせ先：

申請書は、本学会ウェブサイトより所定の様式をダウンロードのうえ、必要事項を記入し、パスワード付きPDFファイルとして作成してください。申請の際は、メール件名を「技術研修助成申請_氏名（または機関名）」とし、下記メールアドレス宛に送信してください。パスワードは別送でお送りください。

日本微生物資源学会系統分類部会 (sms@jsmrs.jp)